

大阪広報2015 - 141

2015年12月3日

## 大阪のてっぺんにある町とJAFが観光協定 ～大阪最北部に位置する能勢町を 全国JAF会員1,829万人へPR～

能勢町（町長 山口禎）とJAF（一般社団法人 日本自動車連盟）大阪支部（支部長 白土貴久）は、12月3日（木）に地域の観光振興をはかるため「観光協定」を締結しました。

この協定は、同町の観光振興とJAFの会員向けサービスについて相互に連携を強化し、双方の資源を有効活用して、同町へのドライブ観光客誘致、観光振興およびJAF会員へのサービス向上に資することを目的としています。

JAFでは、現在全国359の自治体（今回の能勢町を含む）と「観光協定」を結んでおり、クルマを利用した観光振興による地方創生を目的とした「ドライブツーリズム」を積極的に展開しています。

今後は、JAFのホームページ「JAFナビ」や会員向け情報誌「JAFMate」「JAFPLUS」（全国約1,200万部、年間10回発行）に同町の観光スポットやこれらを巡るドライブコース等を掲載しJAF会員に同町の魅力を発信していく予定です。また双方で開催するイベント等において観光客誘致を目的とした内容の企画も行っていきます。

記者会見でJAF大阪支部 井戸木事務所長は、ドライブツーリズムによる観光振興に関して、大阪を含めて今後ますます加速させていきたいと意気込みを発表し、能勢町 山口町長も今後、新名神高速道路の開通もあり、クルマで観光に来られる方が増えることに期待すると応えられました。



右 能勢町：山口禎町長、  
左 JAF大阪支部：井戸木亘事務所長



JAFの提唱するドライブツーリズムを説明  
「道のあるところはすべて目的地となる」

●このリリースに関するお問い合わせは・・・JAF大阪支部事業課（担当：時任・今泉）まで  
TEL：072-645-1300（月～金 9：00～17：30） FAX：072-645-1666 e-mail：osaka-jigyou@jaf.or.jp